



すなおにあかるく growing

発行/文京区教育委員会 庶務課 編集/文京区青少年委員広報誌編集委員 TEL : 03-5803-1306

◀「すなおにあかるく growing」は従来の青少年委員日より「すなおにあかるく」を引き継ぎ、青少年委員に関する情報を発信してまいります。

文京区青少年委員は、各小・中学校長より推薦され、文京区教育委員会から委嘱された非常勤公務員です。学校支援を中心に青少年健全育成の推進に努め、学校と地域のパイプ役やコーディネーターとしての役割を担っています。



湯島地区に新たに作られた文京区青少年プラザb-lab (ビーラボ) を拠点に、文京区青少年委員会50周年記念・第11回文の京クリーンウォークを7月20日に開催しました。「文京区をきれいにしちゃおう！」を合言葉に、中学生約100名を含む総勢150名が参加し、一斉にb-labから街の清掃活動へと繰り出しました。これまでは文京区立小中学校の子どもたちが中心となってクリーンウォーク活動を行ってきましたが、今回はb-labで放課後の時間を過ごしている国・私立中学校の生徒の皆さんもたくさん参加してくれました。みんな汗だくになりながらゴミ拾いを頑張りました。

閉会式では第三中学校の本郷校長より「受験生である中学3年生も、こんなにボランティア活動に参加してくれています。文京区の子どもの意識の高さをうかがい知ることができます。このクリーンウォークを継続していけるよう、後輩など周りの人たちに、今日とても頑張ったことを伝えてください。次に繋げてほしいと思います。」と、ご講評をいただきました。

ボランティア精神を育み、誰かの役に立つ喜びを実感できる「クリーンウォーク」。今後も子どもたちと一緒に楽しみながら、活動を続けてまいります。



学校関係者合同研修会 (五者合同研修会)



文京区青少年委員会50周年記念学校関係者合同研修会 (五者合同研修会) を、7月3日シビックセンター地下1階レクリエーションホールにて開催しました。文京区青少年プラザb-lab館長である認定NPO法人カタリバの今村亮氏を講師にお迎えし、「ナナメの関係が、青少年の可能性を引き出す」と題してお話いただきました。

アニメ「サザエさん」のカツオとウキエさん (イササカ先生のお嬢さん) の関係を例に、親とのタテの関係や友人とのヨコの関係では伝えにくい本音の受け皿である「ナナメの関係」の重要性を説明して下さったほか、統計を元にして自分に自信を持ってない現代の中高生の現状等を教えてくださいました。

今の中高生に最も重要なのは、タテ、ヨコ、ナナメの支えがあることだとし、b-labをはじめ地域の大人のなすべき役割についても話されました。

日頃から中高生と直に接している講師の話に、参加者の皆様は興味深く聞き入り、参加した手応えを十分感じている様子でした。

青少年委員会は子どもたちの健やかな成長を助けるため、大人同士が連携を深められる機会をこれからも提供していきます。

中学生サミット連絡会

7月4日に全10校の区立中学校生徒会役員が一堂に会し、会場校の文林中学校生のコーディネートののもと、第42回中学生サミット連絡会を開催しました。今回は以下のテーマに沿って活発な意見交換が行われました。

- 1 生徒会活動でうまくいっていること・困っていること
- 2 ①2020年オリンピック・パラリンピックまで、文京区にもっと観光客を呼ぶための町おこしは何をすれば良いか
②そのために、今私たち中学生ができること

保護者や先生など学校関係者だけでなく地域の皆様も含め、約100名の見学者が訪れました。生徒たちは各校の発表・質疑応答だけでなく、お互いにアドバイスをしあう場面もありました。後半は3グループに分かれテーマ別に討論するなど、学校の垣根を越えて生徒会同士の交流が更に深まった様子でした。

【テーマ別・主な意見】

- 1 挨拶運動、ペットボトルキャップ回収、募金活動、生徒会新聞、意見箱などの活動に関する発表・工夫点だけでなく、悩みについても相談し合う
- 2 ①町おこし案…ゆるくないキャラ、ポスター・パンフレット作り、スタンプラリー、クリーンウォークへの参加、治安活動など
②中学生に出来ること…良い中学生であることが治安活動に繋がる。語学力を身につけてコミュニケーション力を高める。日本の文化・文京区を良く知る。ミニオリンピックなどを開催し参加していくなど

今回は12月5日(土)の予定です。是非ご参観ください。



チャレンジウォーク

2月22日に本郷小学校を拠点にチャレンジウォークを開催しました。今回のチャレンジウォークは、区立小・中学校全30校を制限時間内に徒歩でまわりながら、文京区の地理を体感し、自分の知らない文京区を知ることが目的でした。各校への到着が証明できる写真を撮るほかにも、3つのお題として「変顔の写真」「笑顔の写真」「ジャンプしている写真」を撮り、その芸術性を評価しました。

参加者は3班に分かれ、30校を効率良くまわるコースを考えました。どの班も芸術性のある面白い写真を撮ることに工夫を凝らしていました。初対面の子どもたちもいるなか、各々の意見を尊重しあいながら課題を達成していく姿は、とても頼もしく見えました。

疲れをみせる子もいましたが、励ましあいながら全員で完歩することができました。到着後は、お題の写真を観賞し、各班で評価をいただきました。最後は子ども達同士が点数をつけて班の順位を決め、笑顔で解散となりました。

楽しく自主性や協調性を育みながら、子どもたちがコミュニケーション能力を高められる機会を、今後も計画したいと考えています。次回は11月頃にウォークイベントを企画中です。詳しくは青少年委員会のホームページ (<http://www.bunkyo-seishounen.com/>) 等でお知らせいたしますので、是非ご参加ください。



親子バスケットボール教室

夏休みを間近に控えた7月5日と12日の両日、誠之小学校支援地域本部が企画した「親子バスケットボール教室」が同校の体育館で開催され、誠之小学校担当の青少年委員が講師を務めました。

子どもたちは、思い切りボールを投げる体験が減る傾向にあります。親子や友達同士で、正しいボールの投げ方やドリブル・シュートなど、身体の使い方を楽しく学びました。

今年は延べ80名の参加者が集まりました。親子バスケットボール教室を通じて親睦が深まるよう、これからも子どもたちと関わってまいります。



朝顔ほおずき市

7月18日・19日に夏の風物詩「文京朝顔・ほおずき市」が、趣きのある小石川の街並みの中で開催されました。このイベントは青少年委員も支援に加わりながら、地元の区立中学生もボランティアとして関わっています。

善光寺の会場では、礒川青少年健全育成会が第三中学校の生徒にボランティアを募り、朝顔の販売や変化朝顔の説明を行いました。茗台中学校の生徒もPTAと一緒に、礒川地域活動センター前「ふれあい広場」で、「子ども遊び」ブースのボランティア活動を行いました。

子どもたちが地域で活躍できるよう、皆様と連携しながら青少年委員も支援を続けていきたいと思っております。



学校内環境整備

林町小学校学校支援地域本部の事業として、机と椅子の脚にテニスボールを取り付ける作業を行いました。通常は年度初めに新1年生のものだけを新しく付け替えています。今回は105周年事業の一環として、全学年の机と椅子にボールを取り付けました。

今回集めた使用済みテニスボールの数は約5000個です。関東近県のテニススクールや公共事業者に声をかけてご提供いただきました。洗濯機で洗い、ドリルで穴を開け、もう一度洗って干して、交換するボールの準備が整います。

付け替えが終了するまで300時間ほどかかりましたが、校長より「教室が静かになり、子どもたちが授業に集中できて良いです。」と感想をいただきました。その様子に、苦労もどこかに吹き飛びます。

次は110周年に向けて学校内の環境を整備できるよう、子どもたちのために準備を進めていきます。



カヌー教室

小日向台町小学校のプールを会場に、夏の恒例行事であるカヌー教室が行われました。これは音羽青少年健全育成会主催の事業で、青少年委員も毎年参加しています。

普段なかなか体験できないカヌー体験に子どもたちは大喜び。講師の指導の下、どんどん上達していきました。水難事故防止に関する話や救助用ベスト着用の重要性についても学びました。

今回は小日向台町小学校・関口台町小学校・青柳小学校の3校を中心に約60名の児童が参加しました。今後も青少年委員として、青少年健全育成会をはじめとする地域の皆様と協力をしながら、子どもたちの体験の場を増やしていきたいと思っております。



教育長のご紹介



南 新平 教育長

本年7月に文京区教育委員会教育長に任命されました南です。青少年委員の皆様には、学校と地域のパイプ役としてご尽力いただき、感謝申し上げます。今後とも、青少年の健全育成の推進のために、ご活躍いただけますよう、どうぞよろしく申し上げます。

新任委員のご紹介



細江 富士子 委員
(音羽中)

学校や地域の皆様と協力して、子どもたちのために頑張ります。

文京区青少年委員会は、平成27年度に発足50周年を迎えました。長期に渡り委員会が継続していることは、諸先輩のご尽力と地域の皆様のご理解・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。今後も文京区の子どもたちが「すなおにあかるく」笑顔で輝けるよう、活動に取り組んでまいります。

【ホームページアドレス】 <http://www.bunkyo-seishounen.com/>